

## 「ふくいの農村」魅力発見・発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	農村振興課	課長名	木戸敏浩			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	元年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ 新ふくいの農業基本計画、FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]							
<p>[事業目的]</p> <p>農村地域が担っている多面的機能を次世代に引き継いでいくため、地域住民が自らの地域の魅力を再発見し地域外へ発信することで、地域資源の保全活動に地域外の住民が参加してもらえるような仕組みをつくる。</p>														
<p>[事業内容]</p> <p>○ 農村の暮らしや文化など人の営みを感じられる風景の写真を募集し、これを鑑賞してもらう取り組みを行う。                  (1) 農ある暮らしや風景をとらえた写真を募集し、コンテストを開催                  (2) 募集した写真の中から優れた写真を県民投票で選び、さらに審査会で入賞作品を選考、表彰                  (3) 巡回展を開催し募集した写真を展示するほか、入賞作品についてHPへの掲載や発信力のある人に依頼してSNSに投稿してもらうなどし、広く公開</p>														
[受益者] 県内の農村地域の住民等						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		巡回展について協働で開催する。						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・ 保全活動への参加者数の維持 54,000 (人・団体) ・ 巡回展の開催地数 3 (会場)														

## 「ふくいの農村」魅力発見・発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	農村振興課	課長名	木戸敏浩			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	元年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	956			956		中山間地域土地改良施設等保全基金								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		—	1,500	956										
2月現計予算額の推移		—	635											
決算額の推移		—												
前年度までの主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	保全活動への参加者数 (人・団体)の維持	(目標)	(54,000)	(54,000)	(54,000)	(54,000)	農村地域において、人口減少や高齢化、農業離れが進んでおり、これまで地域資源の保全活動に参加してきた住民の確保が厳しくなると想定される。こうしたことから、関連事業である多面的機能支払交付金での活動参加者数の維持を成果指標とする。							
		実績	54,000											
活動指標	巡回展の開催地数	(目標)	(3)	(3)	(3)	(3)	広く県民に農村地域のことをしてもらうために、嶺北2会場、嶺南1会場での開催を活動指標とする。							
		実績	3											
他県の状況	○島根県 「しまねの農村景観フォトコンテスト」 島根県内の農村風景を写し、これをコンテストのうえ鑑賞の機会をつくることで、多くの県民に農村地域の現状を知ってもらい、景観等を保全する意識の高揚を図っている。 ・平成9年度から実施（これまで22回開催） ・応募作品数は延べ12,063点、応募者数は延べ4,158人					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 多面的機能支払交付金 (役割分担)  多面的機能支払は、地域ぐるみで行う農業施設や農村環境の保全管理活動を支援する制度であり、一方で、本事業はその活動を支える参加者や賛同者の拡大を図ることを目的としており、相互に関係性がある取り組みである。						